

ゆうかり放送委員会提供

# ゆうかりに乾杯

第100回放送の概要 (2015年8月22日放送)

**パーソナリティ**  
 さくら  
 (安本久美子)  
 たろう  
 (佃 由晃)  
 なか  
 (中嶋邦弘)  
 かりん  
 (妹尾優香)  
 あな  
 (岸本幸恵)



**ミキサー**  
 門ちゃん  
 (門田成延)

**相談役**  
 わだかん  
 (和田幹司)

**会計**  
 小山俊則

(CM) 今年で創業 92 周年を迎えたエキストラコーヒーでは、神戸のヒストリアン、田辺真人先生のラベルデザインによるカフェオレベースを好評発売中…夏バテ予防に、お役立てください。本日はエキストラ珈琲様 (TEL078-671-0135) のご協力をいただきました。

(リスナープレゼント) 100 回放送を記念し、リスナーのみなさまに、プレゼントをご用意いたしました。プレゼントは、兵庫高校同窓会である武陽会のイメージキャラクター「ユカリちゃん」が、一袋ずつ珈琲パッケージにデザインされたものを、今回特別に武陽会から、この番組に提供いただきました。10パック納めたものを10名様にプレゼント致します。応募方法は、官製葉書に、住所、氏名、年齢、職業を記載し、「ユカリちゃんパック希望」と書いて、宛先はFMわいわいです。郵便番号 653-0052 神戸市長田区海運町 3-3-8 FMわいわい ゆうかり放送委員会宛にお送りください。応募多数の場合抽選とし、商品の発送を持って発表に代えさせていただきます。8月31日までに申込お願い致します。当日の消印有効です。

**1. 100 回放送の振り返り (1) : 小室こゆみさん (64 陽会)、三木文子さん (70 陽会)、河野真紀さん (82 陽会)、北川有里紗さん**

2009 年 4 月 25 日に第 1 回の放送を開始して以来、今日で 100 回目の放送になるため、振り返りの特別番組をお送り致します。本日は、放送スタッフのさくら、わだかん、たろう、なか、かりん、あな、ミキサーものの 7 名と、ゲストとして小室こゆみさん、三木文子さん、河野真紀さん、北川有里紗さんの計 11 名でお送り致します。

番組「ゆうかりに乾杯」は、6 年 4 カ月前の 2009 年 4 月に放送を開始し、当初は 30 分番組でしたが、2011 年 7 月より 55 分番組になりました。放送は生放送を基本としていますが、100 回のうち 2 回は収録でした。放送後は音声と放送概要をHP (<http://yukari.hyogo.jp/>) に全て保存しているのが特徴です。

放送の進め方は、ゲストをお招きし、学生時代の事、現在の活躍を伺っています。100 回放送の内、

兵庫高校関係者（OB及び現役生徒）は 68 回です。出演頂いたOBの年齢層は 85 歳（36 陽会）～ 31 歳（90 陽会）で、現役生徒さん（18 歳）も多数出演されているので、幅広い年齢層の方に参加頂いています。兵庫高校以外のゲストとしては、行政（兵庫県庁、神戸市役所、長田区役所）、近畿タクシー、鉄人プロジェクト、地元住民、舞踏家、主婦、駒林神社、産業遺産ツアー、バックパッカー、など様々な分野からご出演頂いています。

ゆうかりに乾杯は、ゆうかり放送委員会の提供番組であるため、放送のための運営費が必要で、CM料、小山会計担当の仲間との宴会の残金、放送スタッフの宴会の残金を浄財として徴収し、運営費に充当しています。これまでにCMを提供頂いた方は、有味庵、コレクティブハウス・悠遊館、神戸ルミナスホテル、大学コンソーシアムひょうご神戸、神戸トアロード木村歯科、岸田資材工業株式会社、黒田食品株式会社、株式会社共進牧場、全寿庵ごんそば、スリープラス株式会社、エキストラ珈琲株式会社、古賀屋、伊集院整骨院、三和油業、ペリーヌタクシー、オーテック、ドリンクー（drinker）川柳愛好会、神仙閣です。ご支援ありがとうございます。



河野真紀さん提供の「なまいきドリンク」

ゆうかりに乾杯に頂いた音声メッセージを紹介します。

#### ①アフタヌーンねねの皆さん

がんちゃん：アフタヌーンねねの兄弟分が 100 回を迎えたのはおめでたいことで、光栄です。

八兵衛さん：放送を聞いています。素晴らしいゲストで勉強になります。

あきさん：真面目な番組です。ゲストの人となりや業績などを、愛情を持ってインタビューしている。ゲスト選びが大変と思うが、今後も幅広い年齢層のゲストを招いていただくと、番組が広がり、内容が深くなると思う。

今ちゃん：ゆうかりとねねは友達関係の番組。和を広げている。

大見さん：30 分番組の頃から、時間延長をFMわいわいに進言していた。55 分番組で盛況に続いているのはいいことです。

#### ②兵庫高校OB 村上明貴子さん（第 86 回放送ゲスト、89 陽会）

友人、知人にも話したことの無い自分の事を、ラジオで話すのは初めてで、根ほり葉ほり聞かれたが、自分の振り返りにもなり、はずかしいと思っていた事を人に聞かれ、それがきっかけで新しい知り合いも出来た。いい経験になり、放送スタッフのように年をとっても楽しく、若い人の面倒が見れるようになりたい。

#### ③兵庫高校 大前先生、窪田先生

総合科学類型の生徒と何回か出演した。生徒は自分達の活動を、放送を通じて地域の方に聞いてもらい、非常に喜んでいて。その後の活動の励みになり、様々な地域での貢献活動につながり、よかったと思っている。（大前先生）

未来創造コースの一期生を連れて出演した。活動をラジオを通して発表出来ることは、地域の中で認められているという自信になった。地域に行く先々で、武陽会メンバーに支えてもらったことに感謝したい。（窪田先生）

④FMわいわい 日比野純一さん

放送 100 回を迎えたことに、お祝い申し上げます。ゆうかりに乾杯は、兵庫高校OB、現役生を中心として、多くのゲストが出演し、人の輪を広く作り、それが長田の町づくりにつながっていることを感じている。

⑤FMわいわい 吉富志津代さん

番組を一番活用しているように感じている。番組自体が目的というより、そこから人のネットワークを広げている。モデルとなる番組である。FMわいわいに協力してもらっている番組で、ゆうかり放送委員会の総会後のバーベキューにも参加出来、有難い番組です。バーベキューには色々な人、年齢層が参加し、吉富さんのお父さんを知っている同級性もいた。番組をどのように使うかは、その人達次第で、ゆうかりに乾杯はFMわいわいの目指す番組のイメージに近い。

⑥FMわいわい 金 千秋さん

(金 千秋さんのメッセージは放送出来なかったが、重要な内容があるので掲載します。音声は 8 月 29 日第 101 回放送のオープニングをお聞きください。)

ゆうかりに乾杯のオープニングを作る時から関わり、多くの仲間が集まったので「ゆうかりに乾杯」のコールを入れることになり、コール直前の音を金千秋さんが考えた。また、イントロ部に兵庫高校の応援のエールを入れるといった発想は、自分達の学校を愛する、また地域(場所)を愛する気持ちの表れと思った。記憶と共にその形を番組やHPで繋ぐ、これはFMわいわいの求めている、放送ではなく場として人を繋いでいく、繋がりがどんどん広がっていくことになり、コミュニティラジオの使い方を上手に展開している。ラジオ放送しているだけでなく、コミュニティラジオの意味を使いこなしている。これを上の世代だけでなく、下の世代にも繋いでいってほしい。そうすることで場が時代を越えて繋がっていく。

更にお二人からメールでメッセージを頂きました。

⑦兵庫高校 麻野間美奈さん(第 22 回放送ゲスト、100 陽会)

新しい学校の挑戦、沢山の方々の期待を背負って、見知らぬ土地に踏み出していくことに不安を感じていました。しかし、「ゆうかりに乾杯」に出演させていただき、卒業生の皆様とつながり、放送を聴いてくださる方々と繋がることができました。繋がりの出来た方々には、高校 3 年間支えていただいただけでなく、大学 3 回生になった今でも支えていただき、元気をいただいています。遊びが大好きな方々が多いですが、やるときはやるスタイルは兵庫高校独特だと感じています。武陽魂がこれからはずっと受け継がれていきますように。横のつながりだけでなく、縦のつながりを築くきっかけとなった「ゆうかりに乾杯」の放送をこれからも心より楽しみにしております。

⑧北川有里紗さん(第 93 回ゲスト)

ゆうかりに乾杯に出ささせていただいて、今までの人生好きなことを自由にやってただけなのに、興味を持っていただけたと感謝と驚きでいっぱいでした。『選択肢の多い人生は迷いだらけで不幸だね』って言われたことがあったのですが、その時は悔し紛れに『選択肢のない人生なんて単調で退屈でしょうね』って言い返しました。今ならその言葉も胸を張って言える自分がいます。私が悩みながらも進んできた道は間違いではなかったと自信を持たせていただけました。私にとって人との出会いは宝物です。皆さんに出会えたことも新たな宝物です。これからも人との縁を大切に頑張ります。ゆうかりに乾杯。ぜひ 1000 回放送目指して頑張ってください。

## 2. ミュージック：ヨイトマケの唄（美輪明宏さん作詞作曲）

美輪明宏さん自ら作詞作曲した 1966 年のヒット曲の「ヨイトマケの唄」です。美輪さんが幼少時に、一緒に育った友人の亡き母を回顧する歌です。主人公の過去には幼少時、母親の職業（日雇い労働者）がきっかけでいじめを受けた悔しさなどが折り込まれています。



## 3. 100 回放送の振り返り（2）

スタジオに集まっているゲスト 4 名、及び放送スタッフ 7 名で振り返りを行います。

放送前半の出演者のメッセージの中に、出演することで新たな繋がりが出来たという話があったが、そこから始まるというのはその通りだと思った。出演することで新しい先輩との出会い、過去に出演したゲストの話をHPから聞いたりすることで見識が広がった。バーベキューで新しい出会いがあり、今度一緒にやらないかという誘いがあり、新しい繋がりが出来た。急に視野が広がった感がある。（河野真紀さん）

視野が広がるのは放送スタッフ側も全く同じである。

どのゲストも刺激的であった。兵庫高校校歌が好きで、「文化の国の曙は ここよりあれんほのぼのと」が好きで、この番組のゲストにはそれを感じる。（三木文子さん）

兵庫高校の現役生について、我々の時代とは違い、人格を形成し、人材として社会に送り出せるような教育を受けていることに驚いた。出演された現役生は創造科学類型、今は未来創造コースの生徒さんで、一部大学の授業と思われるようなカリキュラムになっている。（なか）

13 歳年上の林五和夫さんのお陰で、沖縄の戦時中最後の沖縄県知事島田勲さんを知り、そのお陰で今年 6 月に顕彰碑除幕式で沖縄訪問することが出来た。（たろう）

お父さん（37 陽会）と番組に出演され、予期しない人が聞いていたりし、エキストラ珈琲や番頭さんの名前が一気に知られるようになった。（小室こゆみさん）

放送委員会のかりん、あな、ゲストの小室さん達には、放送のバトンタッチを期待している。主婦の方は子育てが忙しいが、40 代に入ると少しづつ余裕が出だし、友達同士の集まりも増えてくるので、放送に興味を持ってもらえるかもしれない。ミキサー見習い中のかりんさん、あなさんには近いうちに本番を経験してもらいたいと思っている。

地元長田出身のわだかんさんは、長田兵庫のためにを常に考えており、兵庫高校メンバーがFMわいわいに集まり、長田兵庫に対する協力（お金も含めて）をしているので、幸せな街と思っている。

ゲストの中で笹倉孝昭さんはハイレベルの登山家で、番組があるからこそゲストに来ていただくことが出来たので、このようなことがあるので 100 回放送を続けられた要因の一つである。また作家の山下景子さんからは日本語の美しさ奥深さを再認識させて頂いた。

第 94 回放送後に、ゲストの河野真紀さんより「出演は、私にとっては、これまでの人生のご褒美の

ようなひとときでした。」というメールを頂きました。これは震災を経験し、10年後の自分がどうなっているか、なりたいかをよく考えることがある。その時に、子供達と番組に出演した際、シニア年齢層の放送スタッフが楽しんでいる姿に参加した小学生が見て、もっとしゃべりたいとか、また放送に出たいとか言っていた。今まで通りの日々を楽しんで生きていたら、いい事がある場を与えてもらったと感じ、ご褒美と思った。

番組に出演したことが、これまでの河野さんのおいたちを全肯定して応援してくれたように感じられたことから、ご褒美という表現になったそうです。

98 回放送ゲストの山城敦人さんから、放送後のメールで「放送概要放送概要拝見しました。丁寧に書いていただき、非常に嬉しくて、胸いっぱいの大感激です。この文章は私の宝物になります。」と書いて頂きました。

放送概要も自分のパンフレットのようにになりました。(河野真紀さん)

本日途中参加のゲスト北川有里紗さんが、ゲスト出演したことで感じたことは、人生で人との出会いは一番の宝物と考えており、出会いたくても出会えない人が多い。北川さんは子供の頃から多くの人と出会って来て、ピンチになった時に会った人が手を差し伸べてくれ、次の道を開いてくれた。それは自分の運であると思うが、ゆうかりに乾杯に出演し、益々多くの人と出会えるようになり、新たな宝物が増えたと思う。

ゲストの三木文子さんは、当初の放送スタッフの一人で、当時自分の役割りが良く理解できなかったが、49 陽会の同期の放送スタッフ 5 名は、仲は良いが放送直後スタジオでよく喧嘩をしていた。傍から見ていて気が気でなかった。そこで自分はおとぼけを言って場を和ませる緩衝材のが役目かなと思った。今日は穏やかな雰囲気が変わったなと感じた。

かりんさんは 71 回放送からの参加で、放送スタッフは野球チームのように感じた。皆がそれぞれの役割をきちんとかなし、個性を生かして一つの番組を作っているように感じた。

三木文子さんの発案で、facebook 武陽会に番組の内容を投稿するようになり、FMわいわいを直に聞いたことのない人にもゆうかりに乾杯が広まった。なかちゃんが自分のHPに放送概要を流用しているが、アクセス記録では河野真紀さんの所が高くなっている。ガールスカウト神奈川 3 団から兵庫 11 団に転団してきた人から多分 facebook を見て、11 団の評判がよい事を聞いた。

#### 4. 来週(第5週)のゲスト

来週 8 月 29 日のゲストは公認会計士の金志煥さん(64 陽会)です。

ゆうかりに乾杯の過去の放送音声と文書化した放送概要は、下記 URL で視聴いただけます。

<http://yukari.hyogo.jp/>